

舞鶴から希望の京都をつくろう！ ～地域力の創造と市民の幸せを目指す～

京都府議会議員

# 池田まさよし 通信

発行：池田まさよし事務所

【第27号】

〒624-0853 舞鶴市南田辺71番地1 TEL:0773-77-1722 FAX:0773-77-1723 ホームページ <http://www.ikedakai.net>



京都府議会議員

## 池田正義

### 令和2年度当初予算では

①子育て環境日本一の京都づくりで主なものは、昨年5月の滋賀県大津市での痛ましい事故を契機に実施された緊急点検で明らかになった要改善個所の4分の3は既に対応を終え、用地買収を伴う歩道設置等早期にとりかかると共に、園外活動時の見守り等を行うキッズガードの配置を支援し、子どもを交通事故や犯罪から守るためのものです。さらに、特定不妊治療に対する通院交通費支援制度や多胎妊婦の検診制度助成制度を創設し、私立高等学校あんしん修学支援制度を更に拡充し、教育環境の充実を図る。発達障害児支援では、舞鶴こども療育センターの常勤医師を増員すると共に、向日が丘支援学校に併設予定の共生型福祉施設における発達障害児の専門医療の在り方について検討を開始するものです。

②全ての府民が躍動する社会づくりで主なものは、ゴールデンスポーツイヤー最終年となる来年は、アジア初となる「ワールドマスターズゲームズ2021関西」が開催されます。府内各地のスポーツ拠点を整備する市町村を支援すると共に、国内外からの府内開催競技への参加や府内域周遊を促進するための情報発信を図るもの。また、脱ひきこもり・就職氷河期世代の就労支援を行うものです。

③文化首都・京都からの文化振興で主なものは、新行政棟・文化庁移転整備費です。

④新産業創造・成長で主なものは、大阪、兵庫とも連携し、京阪神で世界に伍する「スタートアップ・エコシステム」の構築や「食の京都」を核とした広域観光促進。林業については「森林経営管理サポートセンター（仮称）」の設立に向けた準備を進めるものです。

⑤府民の安心・安全レベルアップで主なものは、ハード・ソフト両面から防災・減災、国土強靱化に取組み安心・安全基盤の整備に関するものです。医療・介護基盤整備の充実については、京都府医師確保計画について、丹後医療圏を重点確保地域に、中丹、南丹、山城南医療圏を確保地域に設定すると共に、総合的な医師確保対策を講じていくものであります。

⑥地域における生活・交流基盤の整備についての主なものは、京都舞鶴港の国際埠頭のⅡ期工事に向けた調査や、日韓露国際フェリー航路の就航に合わせ、ポートセールスを強化や増加する人流・物流を府北部地域の活性化に繋げていくもの等の当初予算です。以上に加え、喫緊の課題となっている新型コロナウイルス感染症対策ですが、府内での発生を受け、検査体制の構築、事業者、学校、府民の皆様への手洗いやマスクの活用、消毒の励行など、感染拡大防止のための対策。さらに、検査・医療体制の確保に必要な資機材の整備、消毒による防疫対策の充実や更なる府民向けの啓発を図ると共に、府市協調であらたな融資制度を立ち上げ、売上げが減少した中小企業を支援する国の経済対策を踏まえた補正予算のほか、条例の制定・改正等を審議し、総額9,155億3,500万円の予算案を審議し、可決したところであります。

## 令和2年度当初予算・令和元年度2月補正予算（14か月予算）の概要

総額 ..... 9,155億3,500万円  
令和2年度当初予算 ..... 9,018億5,300万円  
令和元年度2月補正予算 ..... 136億8,200万円

### 1. 子育て環境日本一の京都づくり

- ◆子育てにやさしい府庁づくり事業費 ..... 1億円
- ◆子育てにやさしいまちづくり事業費 ..... 1億円
- ◆園児等交通安全緊急対策事業費 ..... 1億4,000万円
- ◆多胎妊婦健康診査支援事業費 ..... 500万円
- ◆私立高等学校あんしん修学支援事業費 ..... 29億5,200万円

### 2. 全ての府民が躍動する社会づくり

- ◆京のスポーツ・スタジアム夢づくり事業費 ..... 2,800万円
- ◆スポーツ拠点施設充実費 ..... 2億100万円
- ◆プラスチックスマートきょうと推進事業費 ..... 7,000万円
- ◆就職氷河期世代雇用支援総合対策事業費 ..... 1億1,300万円

### 3. 文化首都・京都からの文化振興

- ◆京都作家マーケット開拓支援事業費 ..... 2億円
- ◆文化財保存活用支援事業費 ..... 1億6,900万円
- ◆新行政棟・文化庁移転施設整備費 ..... 19億8,000万円

### 4. 新産業創造・成長

- ◆起業するなら京都・プロジェクト推進事業費 ..... 3億1,000万円

- ◆中小企業事業継続・承継支援強化事業費 ..... 5,500万円
- ◆「食の京都」推進事業費 ..... 1億1,100万円
- ◆次世代林業を担う林業事業体総合支援事業費 ..... 4,200万円

### 5. 府民の安心・安全レベルアップ

- ◆災害時避難行動円滑化事業費 ..... 2,000万円
- ◆防災・減災、安心・安全基盤の整備 ..... 832億7,300万円
- ◆救急・医療ほっとライン事業費 ..... 4,800万円

### 6. 地域における生活・交流基盤の整備

- ◆京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費 ..... 2億5,800万円
- ◆JR奈良線複線化・高速化整備事業費 ..... 22億5,300万円

## 土木事業についての進捗状況

京都府の工事で西舞鶴駅前の府道舗装工事、加佐地区の西方寺地内の道路拡幅工事が完成。平成30年7月7日舞鶴市上福井で発生した土砂災害に対して緊急的な砂防工事が令和2年3月末完成する予定です。



府道566号 西舞鶴停車場線（西舞鶴駅前）



府道567号 地頭四所停車場線（西方寺）



砂防堰堤工事（上福井：大島川）

## 感染症対策へのご協力をお願いします

## 新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本

専用相談窓口

帰国者接触者相談センター：電話 075-414-4726（24時間対応可能）、中丹東保健所：電話 0773-75-0806（平日/8:30~17:15まで対応可能）

### 手洗い



流水でよく手をぬらした後、石けんで手のひら、手の甲、指先・爪の間、指の間をよくこすり、手首も忘れずに洗います。終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

### マスクの着用を含む咳エチケット



マスクを着用する（口・鼻を覆う）  
ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う  
袖で口・鼻を覆う



何もせずに咳やくしゃみをする  
咳やくしゃみを手でおさえる

### 正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う  
2 ゴムひもを耳にかける  
3 隙間がないよう鼻まで覆う

裏面へ続く

# 2月定例会 一般質問に登壇(質問と答弁の概要)

## 1. 京都舞鶴港の振興について

**【質問1】** 来年度当初予算案で、京都舞鶴港～東草～スラビヤンカ・ウラジオストクの国際フェリー航路開設に向けた予算が計上されたが、バルク貨物やコンテナ貨物などの輸出、ロシア内陸部・欧州部への輸送、京都産の高付加価値の農林水産物の輸出が期待できる。この機会に京都市内だけでなく、海の京都エリアなどの周遊観光振興にも取り組むべきと考えるが、新航路における取組方策はどうか。

**【西脇知事答弁】** 現在、7月～9月頃の就航を目指して船会社が関係機関との調整を進めています。この国際フェリーが就航しますと、観光客やビジネス客が海外から直接、京都に出入できます。また、航路の直行化により、韓国まで1日で輸送でき、農産物等の生鮮食品も取扱いが可能となります。人流においては、通年の定期運行であることから、京都側の旅行企画を年間を通してPRできることを活かし、京都観光の魅力を韓露両国で発信します。韓国からの観光客はリピーターが多いため、DMOとも連携し、もう一つの京都など府域を周遊する体験・観光ツアー造成を旅行会社に働きかけます。また、自転車を乗せて乗船できるので「サイクリングで楽しむ京都観光」といった提案をします。物流においては、ロシアへの中古自動車の輸出や、韓国北部地域の貨物の利用拡大に取組みます。また、京もの農産物の輸出、中国東北三省の農産物輸入などの取組みを強化します。このため、韓国、ロシア、中国の関係者とプロジェクトチームを立ち上げ、共同してPRを図ります。



国際フェリー航路予想図

**【質問2】** エネルギーインフラ整備では、京都府や民間事業者がLNG基地整備に係る調査等を行うなど、着々と計画が進む中、京都舞鶴港をLNGのハブ基地として活用すれば中国をはじめ海外にもLNGコンテナなどで輸出することも可能となる。また、新たな物流拠点やデータセンターの誘致も含めれば京都が世界に貢献できることから、今こそ、国や京都府、舞鶴市や海事関係者を含めた検討が必要となるが、取組状況はどうか。

**【西脇知事答弁】** 京都府では、LNG基地整備に係る概算費用調査や、調査結果を踏まえたエネルギー関係企業へヒアリングを実施してきました。LNG基地などの整備は民間事業者での整備が基本であり、国内初の浮体式LNG基地などの整備を検討する民間事業者も出てきています。今年度は、こうした動きを受け、情報収集や研究を行うと共に、LNG基地やパイプライン事業に精通している民間事業者との間で、LNGコンテナの海外輸出事業の可能性など意見交換を行っています。エネルギーインフラ整備は、国土強靱化の観点に加え、関連企業の立地による地域振興など、府北部地域の発展にとって大きな可能性を有する事業と考えており、引き続き、国や舞鶴市などと連携し、必要な調査・研究を進めます。



浮体式 LNG 基地整備予想図

未利用材の供給コストが、買取価格に見合わない等、現在、初年度の供給計画の5千2百トンに達していません。そこで、伐採現場の規模や立地条件、搬出木材の形状に合わせて効率的な集材や輸送方法を確立し、低コストを図る必要があります。そのため、令和4年度の供給計画量1万3千トンに向け段階的に供給量を増やすため、伐採後の様々な形状の木材を効率的に運搬する機械や、収集された木材の容積を減らして輸送するための移動式チップパーの活用等、未利用材の集材から輸送までの効率的なシステムの実用性を早急に検証し、林業事業体に普及させます。また、こうした低コストに向けた取組を積極的に行おうとする事業者に対し、来年度は生産に係る経費の一部を支援する予算を、今議会に提案をしています。



未利用材の供給調査

## 3. 雇用対策について

**【質問】** ジャパンマリンユナイテッド株式会社の主力造船所の1つである舞鶴事業所が、来年、新造船からの撤退を発表し、舞鶴市長は「市内に幅広い関係企業が集まっており、商船部門の撤退が地域企業に与える影響を心配する」とした上で、会社側に舞鶴市で商船に代わる事業を要請するなど、雇用対策を進めていく方針だが、京都府としてどのように取組むのか。

**【答弁】** 舞鶴事業所は、100年以上の長きにわたり、舞鶴市の基幹産業として地域経済や活性化や雇用の創出に貢献されてきました。このため、協力会社をはじめ幅広い関連企業が集積しています。同社の新造船事業の撤退は、地域経済に深刻な影響を与えるものであり、舞鶴市と協力して再考していただくようお願いをしましたが、極めて残念な状況になりました。京都府としては先ず、同社に対し新造船事業に関連する約300人の雇用を継続すること、やむを得ず転職せざるを得ない方については、新たな就職先の斡旋など十分なサポートを行うこと、関連企業への影響を軽減するため、同社総力を挙げて関連企業への発注量を確保すること、新造船事業に代わる、クリーンエネルギー部門など新たな分野を舞鶴に導入して頂くことなどを要請し、「誠意を持って対応する」との回答を得ています。その上で、地域の経済や雇用への影響を最小限に押さえるため、舞鶴市を中心に国や京都府などが連携して対応するため「JMU舞鶴事業所対策連絡会議」を発足。関連企業の経営と雇用を守るため、制度融資など各種支援制度の周知や中小企業応援隊による伴走支援を実施するとともに、京都産業21北部支援センターには、専門家を派遣するなど、各社の技術を活かした新たな取引先の開拓を支援します。また、ジャパンマリンユナイテッド株式会社の従業員などで、やむなく転職を希望される方には北京都ジョブパークがハローワークや地元市町村等と連携してサポートします。今後、京都府の要請等に対するジャパンマリンユナイテッド株式会社の対応状況に関し逐次報告を求め、国、舞鶴市を含めた関係機関が一丸となって、地域経済の雇用を支えていきます。



ジャパンマリンユナイテッド株式会社 舞鶴事業所

## 2. 森林・林業について

**【質問】** 平成30年12月定例会で知事から「未利用材の搬出は、大口でかつ安定し、採算が取れる価格で買い取られるべきであり、木質バイオマス発電所を舞鶴市に誘致した以上、京都府として、林地残材を燃料とする発電の有利な買い取り価格を活用した取組みに影響を及ぼさないようにしなければならない。」との答弁があったが、本年4月に府内初の木質バイオマス発電所が稼働予定の中、林地残材など未利用材の活用方策はどうか。また、自治体や森林組合と連携した地域供給体制の構築を進めると聞けるが、現状と取組方策はどうか。

**【答弁】** 本年4月に稼働の木質バイオマス発電所については、年間約7万トンの木材を燃料として必要で、その約8割を隣接のペニヤ工場において発生する端材で賄い、残り約2割は、形状が様々な未利用材が使用される計画です。これは、すべて府内産を活用し、年次毎に使用量を増加させる計画で、既に、発電事業者と京都府森林組合連合会との間で発電用未利用材木材の取引量等に関する協定が締結され、昨年より供給が開始されています。しかしながら、

### 池田まさよし事務所 ご案内

#### 西事務所

(舞鶴市南田辺71番地1)



TEL(0773)77-1722 オープン時間 10:00~16:00  
FAX(0773)77-1723

#### 東事務所

(舞鶴市森本町29-5)



TEL(0773)77-5670 オープン時間 10:00~16:00  
FAX(0773)77-5671  
✉m.ikeda@kyotofugikai.jp

お気軽にお立ち寄り下さい



ホームページで池田まさよしの活動報告をご覧ください



市民の皆様からのご意見・ご質問も受け付けております。